

12月3日：オミクロン株の感染拡大への懸念からVN指数は続落

週末のVN指数は下落した。オミクロン株の感染拡大は投資家心理を悪化させ、始まったばかりの経済回復に水を差すのではと懸念を招いている。

ホーチミン市場のVN指数は2.61%安の1,443.32ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.21%安の1,482.05ポイントで引けていた。

騰落別では415銘柄が下落、61銘柄が上昇した。

出来高は前日と比べ減少し、売買高が11億株、売買代金が33兆ドン（14億米ドル）を超えた。

VN30指数は2.39%安の1,503.98ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、28銘柄が下落、1銘柄のみ上昇した。

強い利益確定売りに押され、一連の大型株は下げた。また一部の銘柄はストップ安をつけた。ベカメックス IDC (BCM) はストップ安の49,300ドン、ベトナムゴム工業グループ (GVR) は5.6%安の36,500ドン、ベトナム投資開発銀行 (BID) は5%安の42,000ドン、バオベトホールディングス (BVH) は4.6%安の57,800ドンとなった。

銀行株も下落し、マーケット全体の下げを牽引した。値下がり銘柄にはサコムバンク (STB)、サイゴンハノイ銀行 (SHB)、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、軍隊商業銀行 (MBB)、ヴィエティンバンク (CTG)、VPバンク (VPB)、テクコムバンク (TCB)、TPバンク (TPB)、リエンベトポストバンク (LPB) が含まれた。

証券セクターはこの日最も軟調で18銘柄が下落、さらに6銘柄がストップ安をつけた。上昇したのは1銘柄のみだった。ヴィエティンバンク証券 (CTS)、BIDV証券 (BSI)、VIX証券 (VIX)、ロンベト証券 (VDS)、アグリバンク証券 (AGR)、SSI証券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HCM)、VNダイレクト証券 (NVD) はそれぞれ6～6.7%下落した。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.96% 安の 449.27 ポイントだった。

売買高は約 1 億 5,380 万株、売買代金は約 4 兆ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。